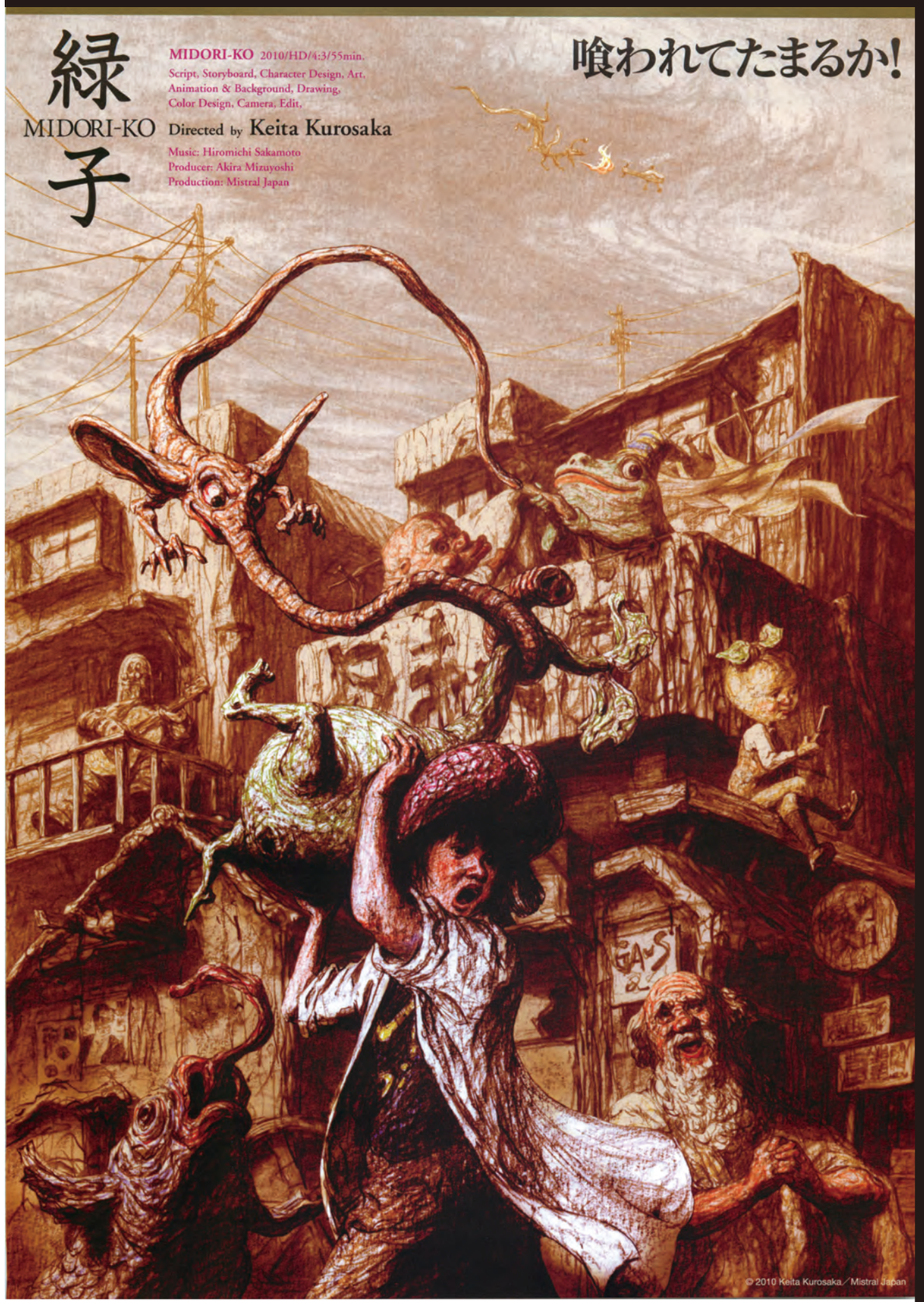

KBC シネマにて福岡初上映決定 !!

7/22(日)18:30 福岡初上映！
上映後に黒坂圭太監督のトークショーあり
料金：一般1800円／学生1500円／シニア1000円
共催：西南学院大学　学内GP「ことばの力養成講座」

福岡市中央区那の津1丁目KBC前
KBCシネマ1・2
092-751-4268
http://www.h6.dion.ne.jp/~kbccine/
協力：九州産業大学芸術学部

「アニメーション監督・黒坂圭太、『緑子』を語る。」
――アート・アニメーションの地平と哲学

平成 24 年度芸術学会小講演会

2012 年 7 月 23 日 (月) 16:20～17:50

会場：九州産業大学芸術学部
17 号館 6 階 601 教室
福岡市東区松香台 2-3-1 九州産業大学

講演：黒坂圭太（「緑子」監督／武蔵野美術大学映像学科教授）
パネリスト：藤田尚志（国際文化学部臨床心理学科講師）
司会：黒岩俊哉（芸術学部デザイン学科教授）

Animation director Keita Kurosaka talks "Midoriko" —The horizons and philosophy of Art Animation—

日本のアート・アニメーションのなかで、息もつかせぬ展開力と画力によってカルト的な人気をほこり、海外でも評価の高い黒坂圭太が、十年以上の歳月をかけて完成させた入魂のアニメーション映画「緑子／MIDORI-KO」。色鉛筆による独特のタッチと色彩による、55分にわたるすべて手描きアニメーションの作業工程をほぼ一人でおこなっていることは驚愕に値する。（「緑子」プレスより）

平成 24 年度
九州産業大学芸術学会小講演会

日時：2012 年 7 月 23 日 (月) 16:20-17:50
場所：17 号館 6 階 601 教室
対象：九州産業大学芸術学部学生および他学部学生・教員・一般
参加費：無料

講演：黒坂圭太
（アニメーション作家・武蔵野美術大学映像学科教授）
司会：黒岩俊哉 (九州産業大学芸術学部デザイン学科ビジュアルデザインコース映像アニメーション領域教授)
パネリスト：藤田尚志
（九州産業大学国際文化学部臨床心理学科講師）
協力：水由 章 (ミストラルジャパン代表「緑子」プロデューサー / 映像作家)、石井有希子 (西南大学非常勤講師)
後援：日本映像学会西部支部
担当：黒岩 (092・673・5732), kuroiwa@ip.kyusan-u.ac.jp

黒坂圭太／KUROSAKA Keita

武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業。映画監督の松本俊夫に師事する。「変形作品」シリーズでデビュー。1985 年「変形作品第二番」が第 8 回ぴあフィルムフェスティバルにて入選。1996 年に MTV ステーション ID 優秀賞を受賞した「パパが飛んだ朝」はアヌシー国際アニメーション祭、オタワ国際アニメーションフェスティバルにて共に部門賞 1 位を獲得。

コラージュ、ドローイング、写真や立体等様々な技法を使用した抽象的なアニメーションを制作する一方、商業アニメーションも手がけるなどその作風は多彩である。主要作品は世界中の映画祭に招待出品されており、番組スポットやライブアニメーションイベント、漫画の監修を務めるなど、幅広い活躍を見せている。